

「リサイクル」の力で地域のリン資源をもっと身近に

令和8年度 INS岩手県リン資源地産地消研究会

会長 岩手大学名誉教授 八代 仁

国際情勢を背景としたリンリサイクルの取組について
～ 行政主導の取組から民間主導の取組へ～

開催日時

令和 8 年 12 月 3 日(木)
13:00 ～ 17:00 (会場 13:00)

参加費 無料

会 場

岩手県工業技術センター 中ホール
(岩手県盛岡市北飯岡2-4-25)

※ お車で御来場いただけます。

基調講演 I

経済安全保障(特定重要物資)とリン
～供給リスクと安定供給および循環利用の課題～
一般社団法人リン循環産業振興機構 理事長 大竹 久夫 氏
(大阪大学名誉教授 広島大学名誉教授)

基調講演 II

リチウムイオン電池開発動向とLFP(リン酸鉄リチウム)
電池の地産・地消・地援モデル "Re-Impact"
早稲田大学理工学術院総合研究所 招聘研究員 三栗谷 仁 氏
(元Panasonicアルカリ蓄電池(事)技術部長、品質統括センター所長)

事例紹介

「いわて革新的科学技術活用・創出支援事業」(県工業技術センター・県下水道公社・トヨタ自動車東日本㈱の取組)
高リン含有廃棄物を原料とした効率的リン酸資源回収・集約方法の開発を目指して
地方独立行政法人岩手県工業技術センター 上席専門研究員 佐々木 昭仁
トヨタ自動車東日本㈱の化成処理(塗装)スラッジ再資源化の取組について
トヨタ自動車東日本株式会社 モビリティ要素開発部 田中 卓実

パネルディスカッション

～ 会場のみなさまと共にリンリサイクルの機運醸成を目指して ～

お申込先 INS岩手県リン資源地産地消研究会
事務局 担当・佐々木昭仁
E-mail teruhito-s@pref.iwate.jp
(岩手県工業技術センター 機能材料技術部)

【共催】INS岩手県リン資源地産地消研究会
(地独)岩手県工業技術センター
(公財)岩手県下水道公社
【後援】(一社)リン循環産業振興機構
INS環境リサイクル研究会
(公財)日本化学会東北支部